

報道関係各位

<ご参考>

2005年1月17日
財団法人 日本バスケットボール協会
株式会社 博報堂
株式会社 博報堂DYメディアパートナーズ

「2006年FIBAバスケットボール世界選手権」の
運営・放映権・マーケティング権事業などにおける共同事業体を三者で結成

財団法人日本バスケットボール協会と株式会社博報堂、株式会社博報堂DYメディアパートナーズは、2006年8月～9月に日本において開催される、バスケットボール界最高峰の大会「2006年FIBAバスケットボール世界選手権」について、運営・放映権・マーケティング権事業などにおける共同事業体を結成致しましたのでお知らせします。

「FIBAバスケットボール世界選手権」は、FIBA（国際バスケットボール連盟）に所属する212の世界の国・地域の中から男子バスケットボールの世界一を決定する世界最高峰の大会で、1950年に第1回大会がブエノスアイレスで開催されて以来、4年に1度オリンピックの中間の年に開催されています。

第15回目の大会にあたる「2006年FIBAバスケットボール世界選手権」は、2006年8月19日から9月3日までの16日間、日本国内5都市の会場にて開催されます。2006年の世界選手権は、28年前の1978年にフィリピン・マニラで開催されて以来のアジアでの開催で、もちろん日本で初めての開催となります。また、今大会から参加国がこれまでの16ヶ国から24ヶ国に増え、一層の盛り上がりが見込まれます。

本共同事業体は、この「2006年FIBAバスケットボール世界選手権」の運営・放映権・マーケティング権事業および2008年迄のFIBAグローバルスポンサー権事業を、それぞれ堅固な協力体制で臨み、本大会を円滑に遂行するために結成されたものです。

日本バスケットボール協会、博報堂、博報堂DYメディアパートナーズは、それぞれの役割を十分に果たし、かつ相互に協力し合って、本大会の開催の成功のために活動してまいります。

<共同事業体 概要>

- ・目的 「2006年FIBAバスケットボール世界選手権」の運営・放映権・マーケティング権事業およびFIBAグローバルスポンサー権（2008年迄）事業の実施

・内容

1) 大会運営

2) 放映権

日本国内におけるテレビ放映権

3) マーケティング権

グローバルスポンサー (2008年迄)

大会スポンサー (プレゼンティングスポンサー、メインスポンサー、
イベントスポンサー、イベントサプライヤー)

< 「2006年 FIBA バスケットボール世界選手権」開催概要 >

・大会名称 2006年 FIBA バスケットボール世界選手権

・主催 国際バスケットボール連盟 (FIBA)

・参加チーム 24の国・地域 (開催国: 日本1・ヨーロッパゾーン6・アメリカゾーン
4・アジアゾーン3・アフリカゾーン3・オセアニアゾーン2・FIBA
招待国4・アテネオリンピック優勝国: アルゼンチン1)

各ゾーン予選は2005年夏に開催

FIBA 招待国は2005年11月に決定予定

・会場 グループゲームラウンド (4会場)

・ 北海道札幌市: 北海道立総合体育センター (きたえーる)

・ 宮城県仙台市: 仙台市体育館

・ 静岡県浜松市: 浜松アリーナ

・ 広島県広島市: 広島県立総合体育館 (広島グリーンアリーナ)

ファイナルラウンド

・ 埼玉県さいたま市: さいたまスーパーアリーナ

本件に関するお問合せ

財団法人日本バスケットボール協会 事務局	Tel 03-3481-2347
(株)博報堂 広報室	西村・宮川 Tel 03-5446-6161
(株)博報堂DYメディアパートナーズ 総合計画室広報グループ	山下・長澤 Tel 03-6218-9179

大会に関するお問合せ

2006年 FIBA バスケットボール世界選手権組織委員会 事務局	Tel 03-6418-4550
http://www.fiba2006.com	